

## 「障がい者支援施設静山園で働いてみませんか」



障がい者支援施設静山園では福祉系の学校の卒業生や福祉職の経験者だけでなく、一般の学校や学部卒業の方など未経験者にも広く門戸を開き、実際の仕事を体験して楽しさを知ってもらったうえで福祉のスペシャリストへ育てていくという方針を採っています。「専門的な福祉の勉強をしていないし、知識がないから…」という人でも心配ありません。新人職員には先輩職員がマンツーマンでしっかりと教え、また各種の整備された業務マニュアルで自信を持って働くことができるようなシステムを構築しています。

また、福祉の知識がなくても、これまでの学生時代の色々な経験を積んでこられた方が集まることで、様々な局面においても新たな可能性が広がると考えています。資格だけでは判断できない人間性や豊かな感性、創造力、幅広い知識・経験を活かすことで、あなたの可能性を開花させて下さい。福祉業界も時代の流れと共に変化していく必要があります。開設 40 年の伝統は守りながらもさらなる発展を目指し、進化を続ける環境でみなさんも活躍してみませんか。新しい風を吹き込んでくれる人材に大いに期待しています。一緒に魅力的な施設を作っていきましょう。

### 求める人物像

笑顔で誰とでも接することのできる方。  
気づきを持ち、豊かな感受性と優しさを持った方。  
どんなときでも対応が丁寧な、気配り・心配りができる方。  
勉強し続ける、向上心を持った方。  
あきらめずに取り組む、継続力と忍耐力を持った方。  
仕事を進化・改善させる、ひらめきと創造性を持った方。



## 研修制度

職員採用後は、法人本部・法人内研修組織愛育研究所が主催する新人職員が OFF-JT として複数回行われる他、先輩職員が実際の現場で対一による指導を行う OJT があります。先輩職員と新入職員が早番、日直、夜勤など同じシフトで勤務しますので、新入職員は一人の先輩職員から一貫した指導・継続した指導を受けることができます。先輩職員は新入職員がどこまで仕事を理解しているか、どこまでできるようになったかが把握しやすいですし、また新入職員のペースに合わせて指導を進めることができるというメリットがあります。また、先輩職員と新入職員の間に対一の関係ができますので、仕事上の悩みを相談しやすく、また新入職員が困ったり悩んだりしている場合でも気付いてフォローしやすいというメリットもあります。



先輩職員は、他の職員とも連携をとりながら新入職員が独り立ちするまで責任を持って教えますので、未経験の方やちゃんと仕事が覚えられないか不安だという方にも安心して業務に入っていただけたと思います。

さらには、SDS（自己啓発活動への援助）も推進しており、介護職員初任者資格（旧ヘルパー2級）や社会福祉士、介護福祉士等福祉系の資格取得を希望する場合は、業務上でも配慮が行われます。

## 福利厚生活動

互助会：2年に一度の旅行やサークル活動の支援、その他出産や冠婚葬祭に関わる補助などを行います。

職員労働組合：社会福祉法人ですが組合もあるので給与、待遇、福利厚生などについて意見を聞きながら交渉します。また、サークル活動への補助もあります。



※主なサークル活動：野球、むかでマラソン、フットサル、ゴルフ、釣り、祭り参加…等々